

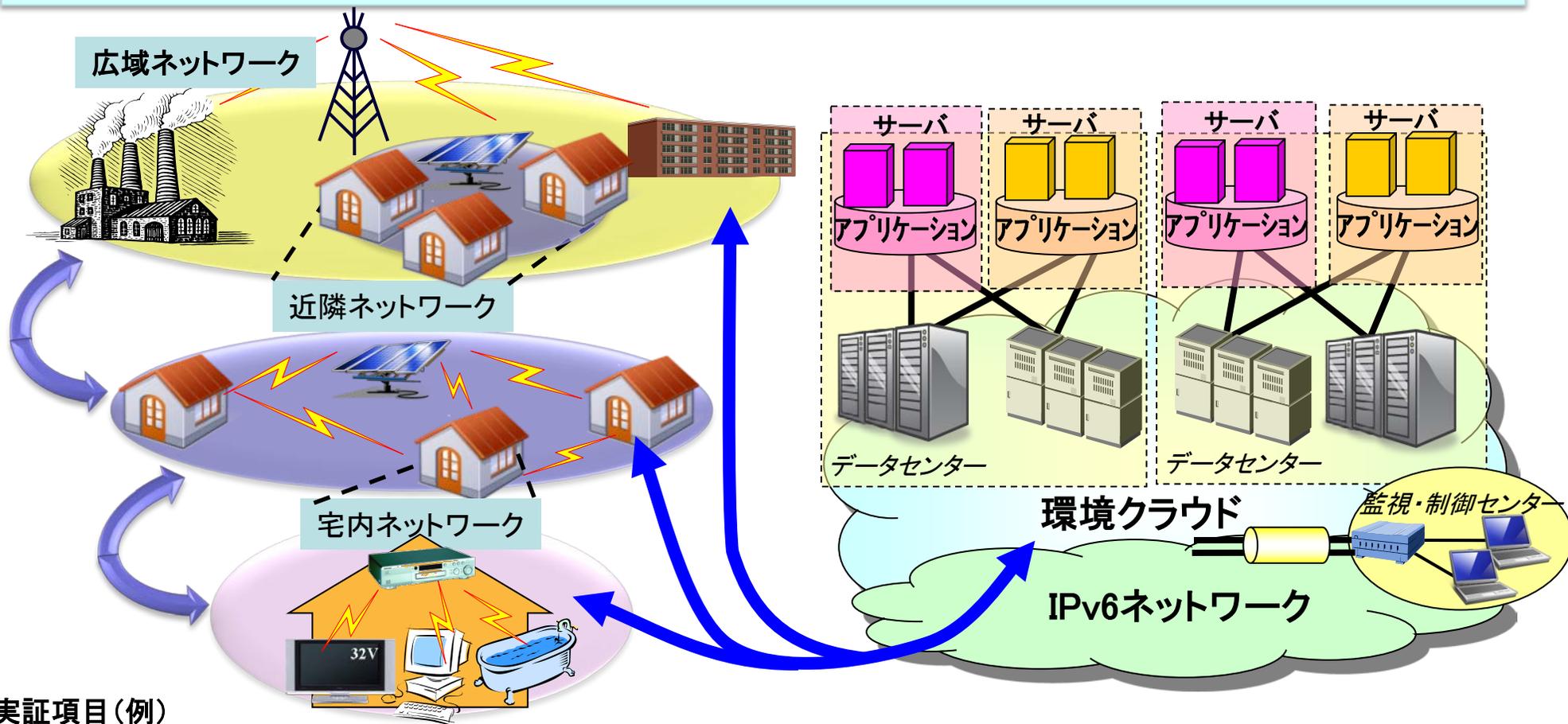
行政事業レビューシート (総務省)						
予算事業名	環境負荷軽減型地域ICTシステム基盤確立事業		事業開始年度	平成21年度	作成責任者	
担当部局庁	情報流通行政局		担当課室	情報流通振興課	課長 安藤 英作	
会計区分	一般		上位政策	情報通信技術高度利活用推進費		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第65号		関係する計画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境にやさしいまちづくりを支援するため、最先端のICT技術を利用し、各地域特性に合わせたICTシステム基盤を構築・実証する。これによって必要な技術仕様を確立し、地域資源の生産と消費の最適化を推進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源(グリーンエネルギー等)の生産と消費の最適化(地産地消)を可能とするためのICTシステムの構築・実証を行い、これによる望ましい技術仕様等を検証 ・ホワイトスペース等のネットワーク技術を活用して地域の状況に合わせた環境負荷軽減のための有線と無線ネットワークの組合せを検証し、ネットワーク分野の必要な技術仕様を確立 ・IPv6技術やクラウド技術を活用して収集した情報の、環境クラウド(省電力に資するよう機器や設備の制御を行うシステム)における、情報の管理・保護の在り方や、セキュリティの課題等を検証し、環境クラウドを実現する際に電気通信事業者等が満たすべきセキュリティ基準を確立 					
実施状況	本事業は平成21年度第2次補正予算によるもので、本年度に予算の繰り越しを行ったもの。現在、執行に向けて契約準備中。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	—	1,999	0	0
	執行額	—	—	—		
	執行率	—	—	—		
	総事業費(執行ベース)					
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	契約準備中				
	見直しの余地	契約準備中				
予算チーム監視の所見率	廃止 (21年度で廃止)					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

契約準備中

環境負荷軽減型地域ICTシステム基盤確立事業

環境にやさしいまちづくりを支援するため、最先端のICT技術を利用し、各地域特性に合わせたICTシステム基盤を構築・実証する。これによって環境負荷軽減のために必要な技術基準を確立し、地域資源の生産と消費の最適化を推進する。



地域の特性に合ったネットワークの組合せを検証

地域で利用可能な周波数帯(ホワイトスペース)を用いた実証

環境クラウドにおけるデータの管理・保護のあり方を検証

環境クラウドにおけるセキュリティの課題について検証

必要な技術基準の確立